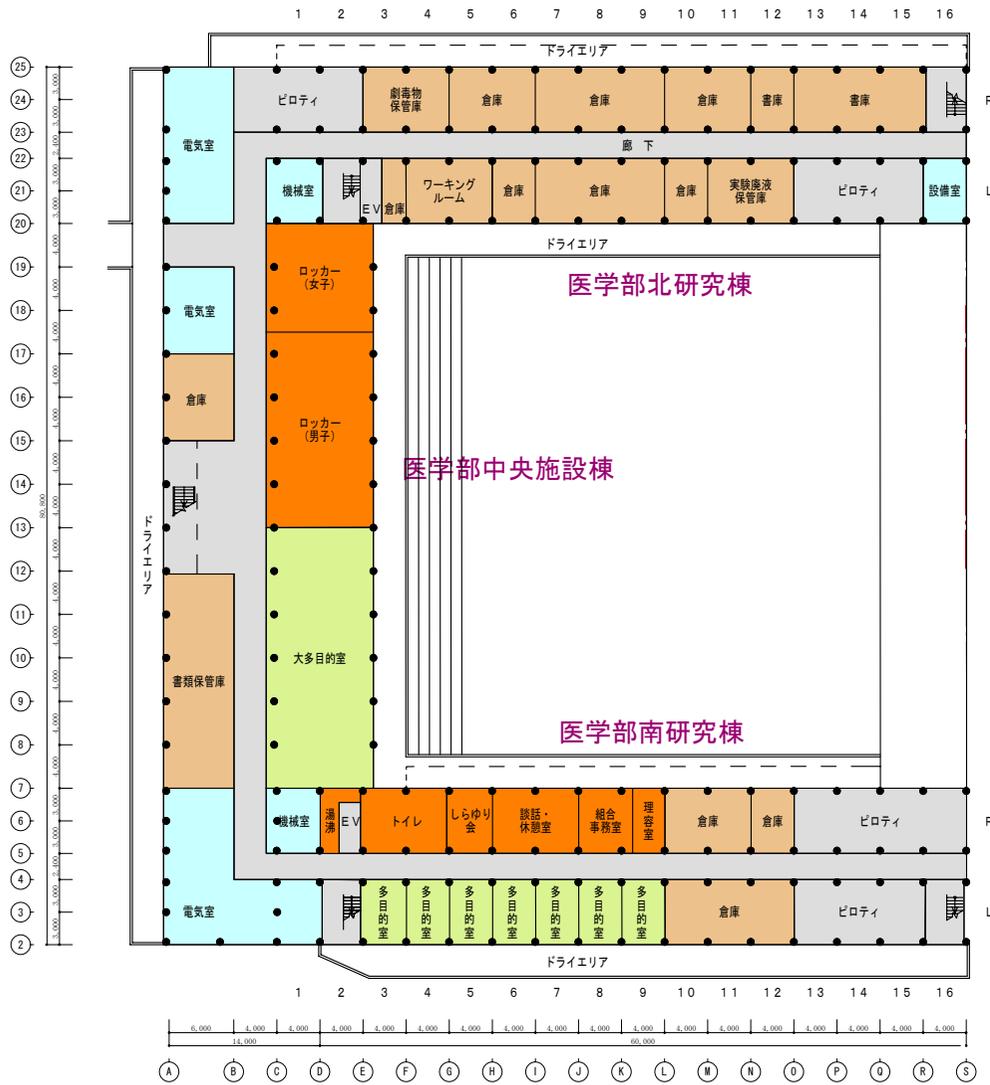
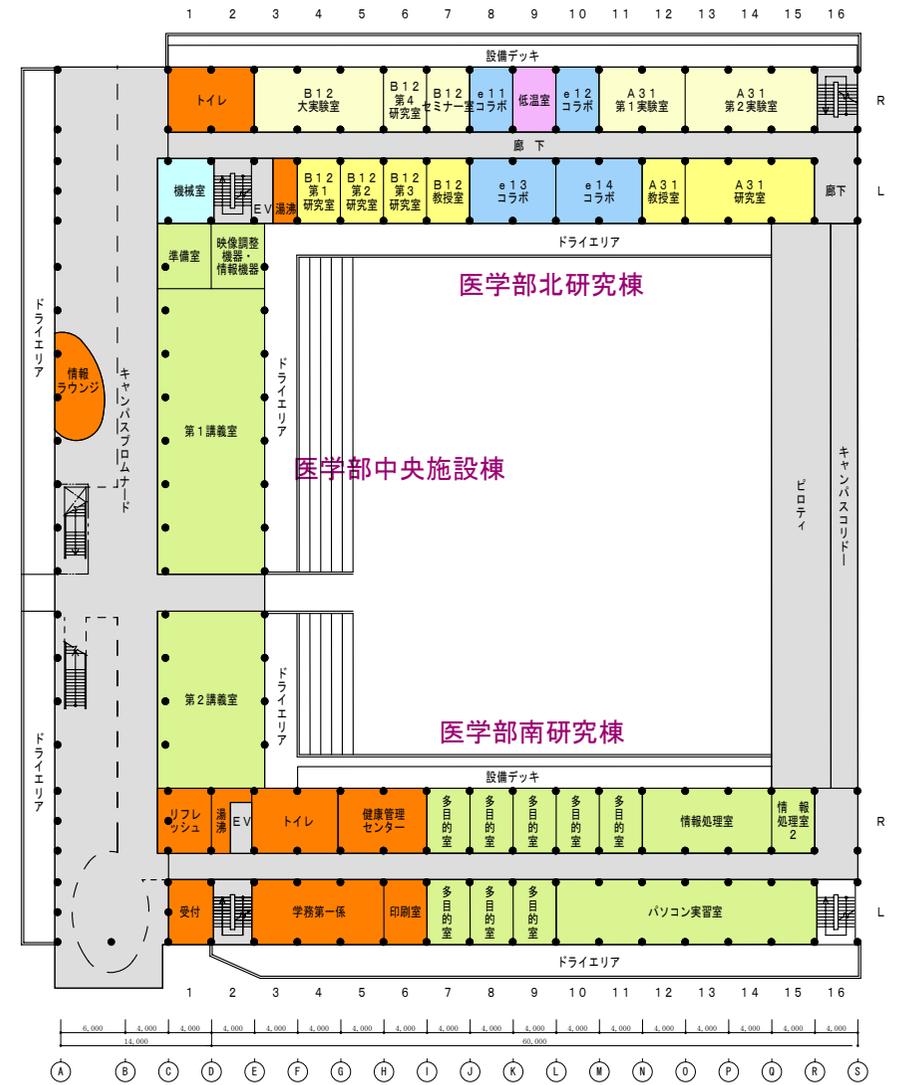


【改修平面計画図（案）】

〈医学部北研究棟・医学部中央施設棟・医学部南研究棟〉



【地下1階】

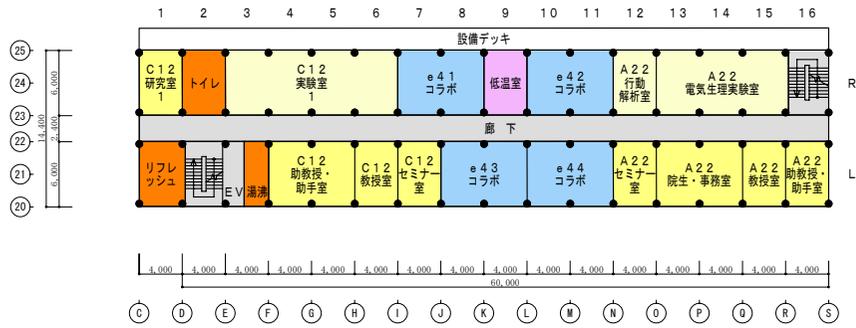


【1階】

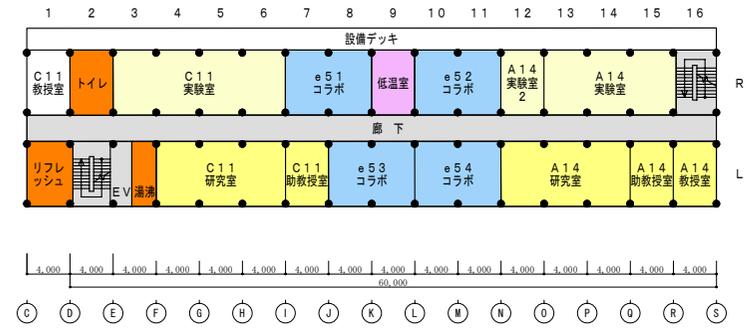
コラボB, C	専攻実験室	講義室等	倉庫等	機械室等
共通固定	専攻研究室	事務・管理部	通路等	

【改修平面計画図（案）】

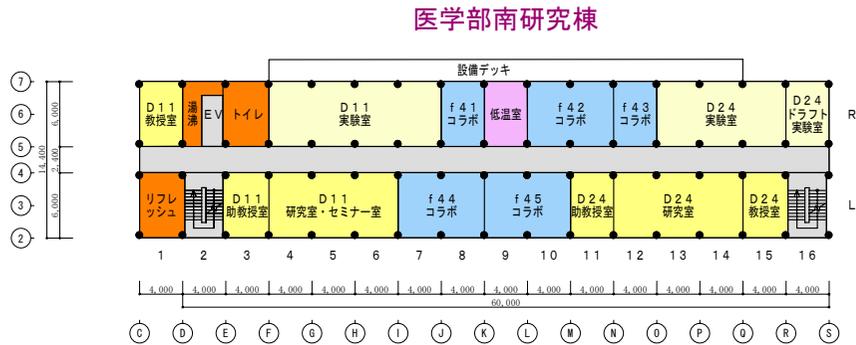
〈医学部北研究棟・医学部南研究棟〉



医学部北研究棟



医学部北研究棟



医学部南研究棟

〔 4 階 〕



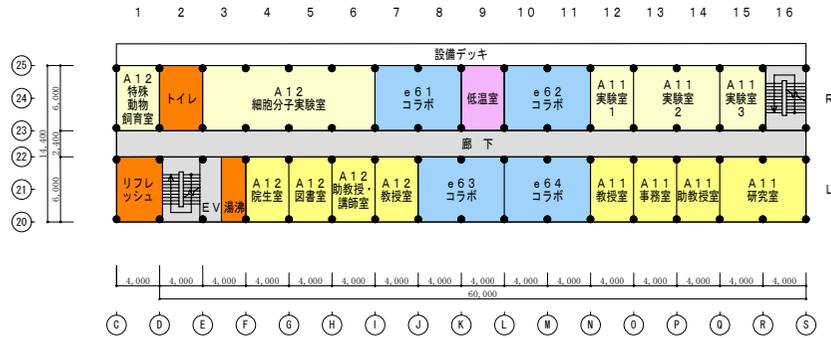
医学部南研究棟

〔 5 階 〕

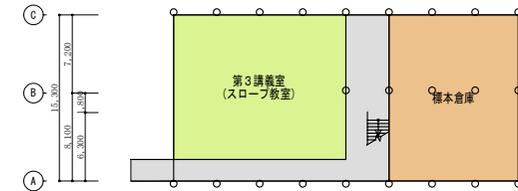


【改修平面計画図（案）】

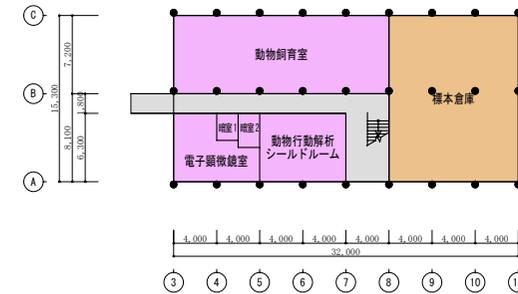
〈 医学部北研究棟・標本教育研究棟（現 医学部解剖棟） 〉



〔 6 階 〕
医学部北研究棟



〔 2 階 〕



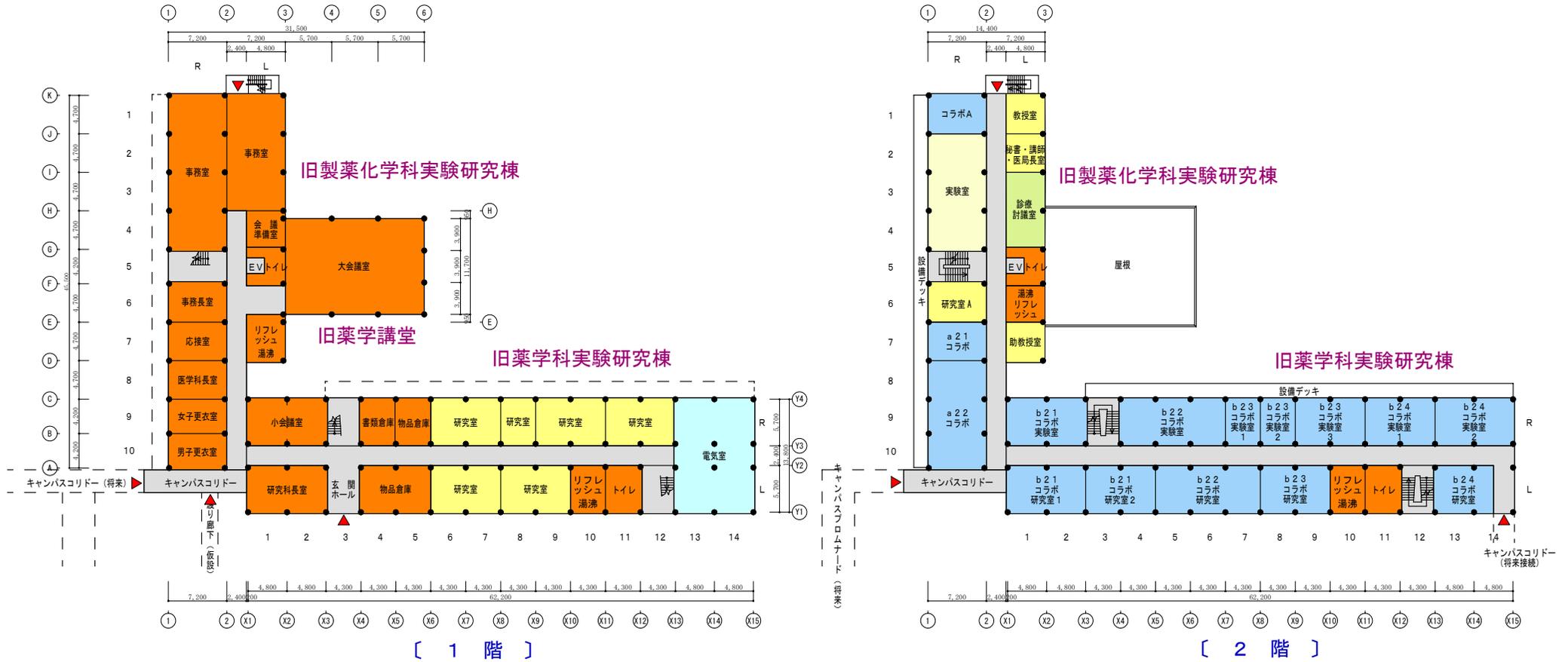
〔 1 階 〕

標本教育研究棟（現 医学部解剖棟）



【改修平面計画図（案）】

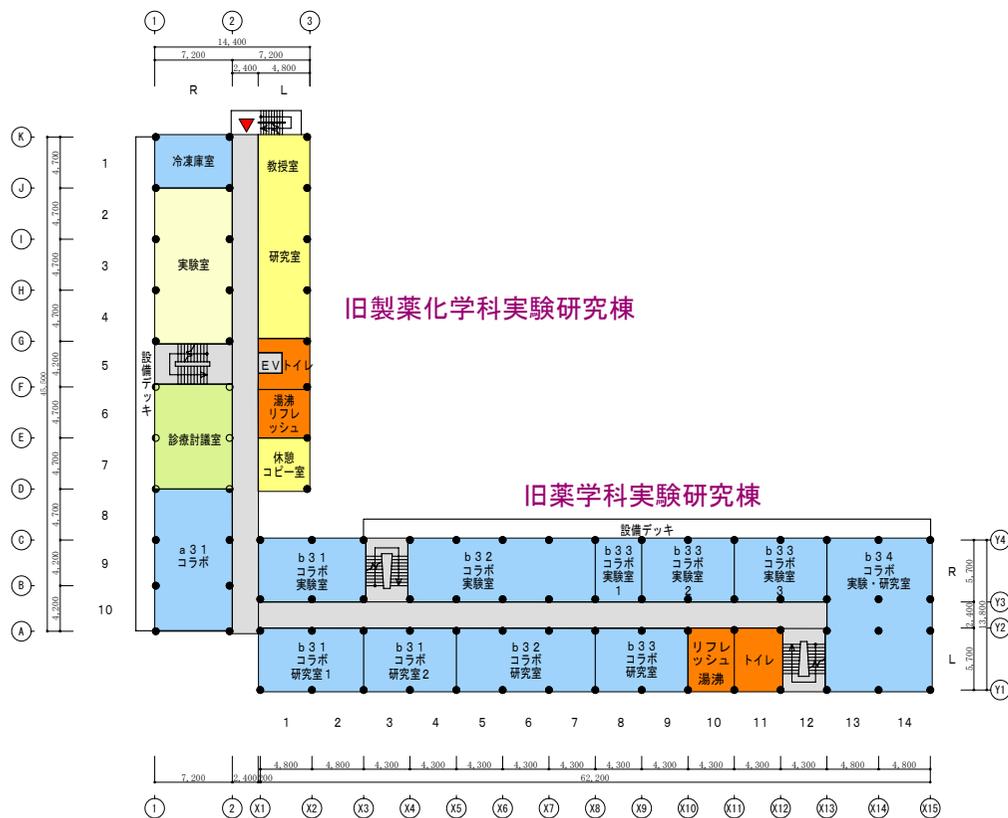
〈旧製薬化学科実験研究棟・旧薬学科実験研究棟・旧薬学講堂〉



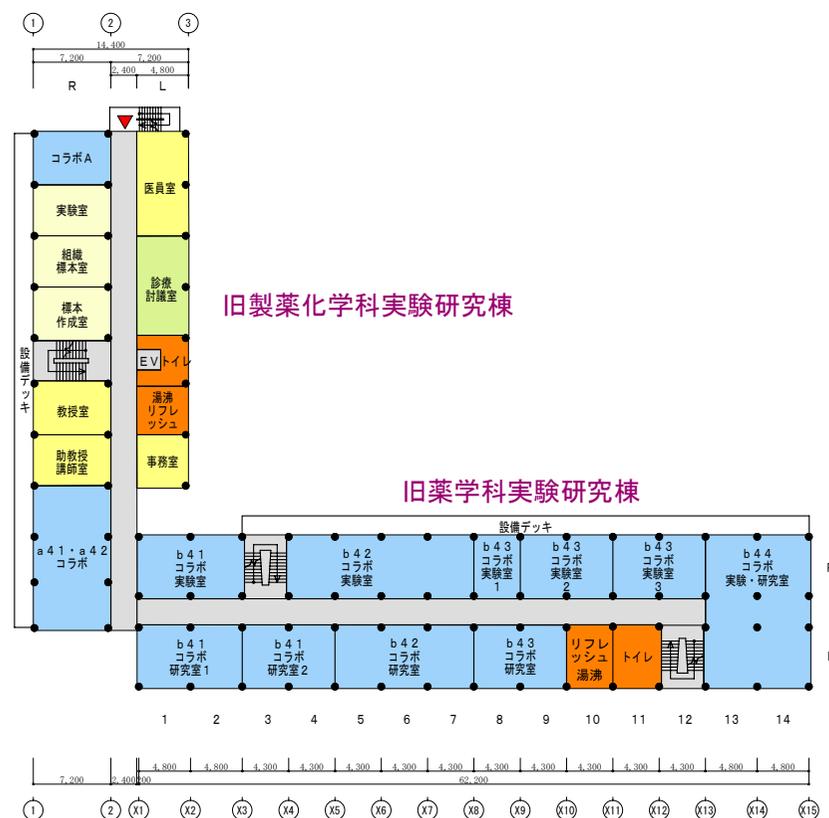
 コラボB, C	 専攻実験室	 通路等
 講義室等	 専攻研究室	 倉庫等
 事務・管理部	 共通固定	 機械室等

【改修平面計画図（案）】

〈旧製薬化学科実験研究棟・旧薬学科実験研究棟〉



〔 3 階 〕

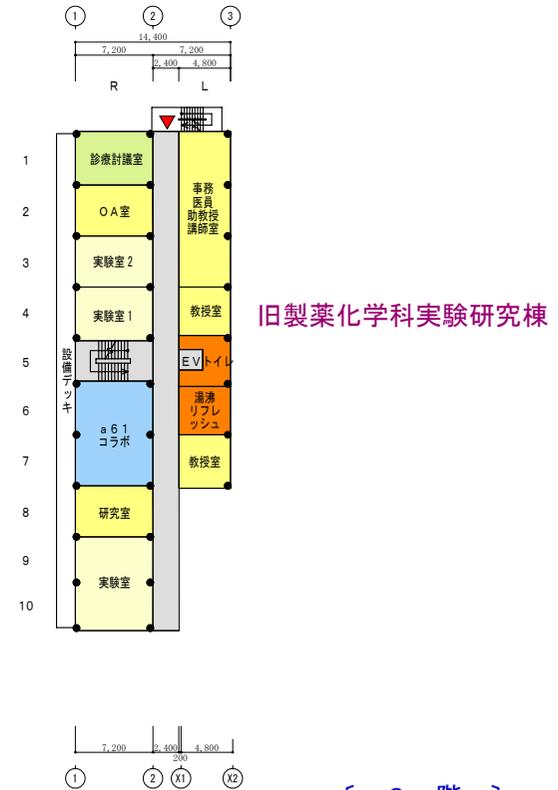
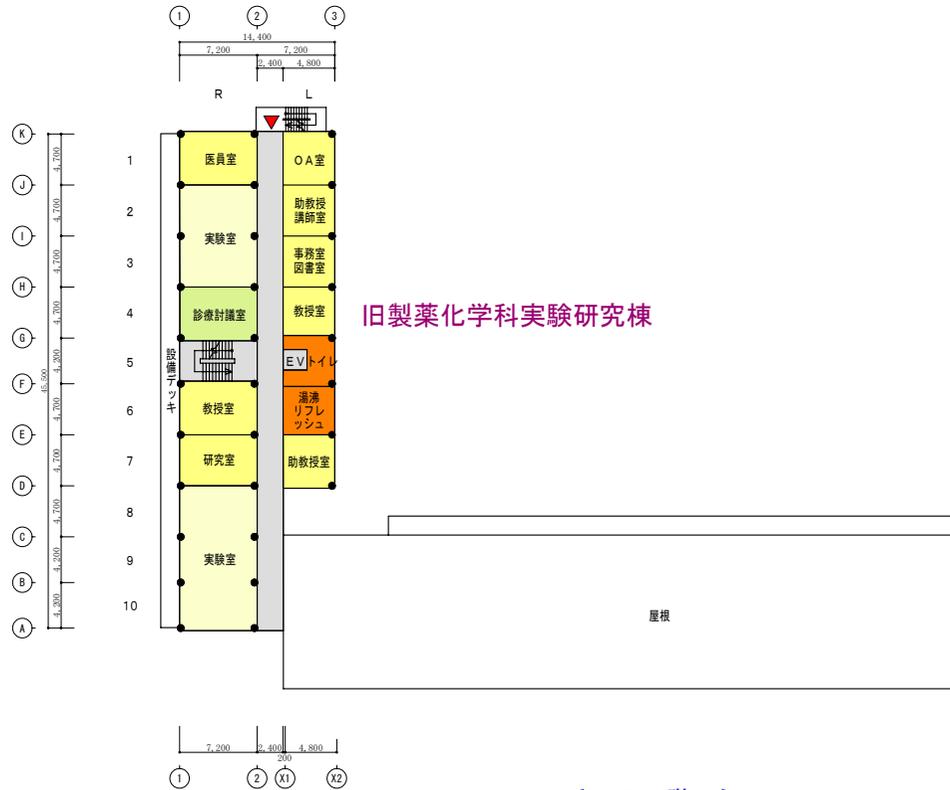


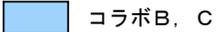
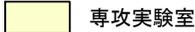
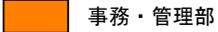
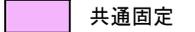
〔 4 階 〕

■ コラボB, C	■ 専攻実験室	■ 通路等
■ 講義室等	■ 専攻研究室	■ 倉庫等
■ 事務・管理部	■ 共通固定	■ 機械室等

【改修平面計画図（案）】

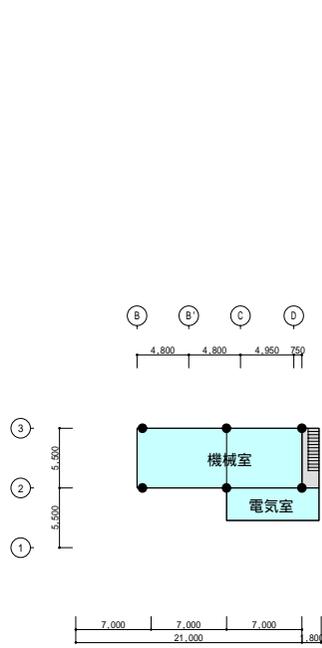
〈旧製薬化学科実験研究棟・旧薬学科実験研究棟〉



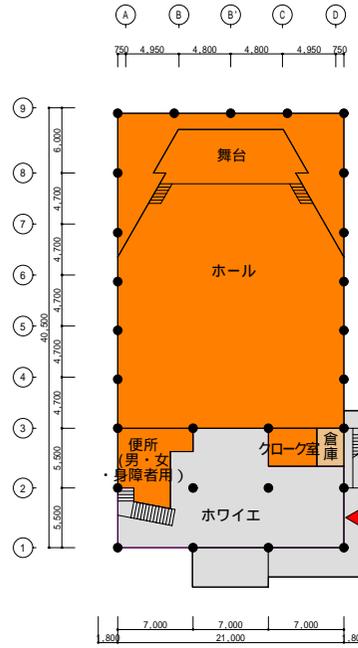
	コラボ B, C		専攻実験室		通路等
	講義室等		専攻研究室		倉庫等
	事務・管理部		共通固定		機械室等

【改修平面計画図（案）】

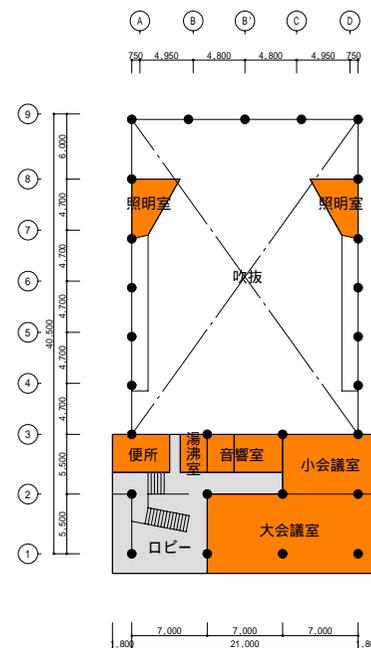
十全講堂



〔 地 階 〕



〔 1 階 〕

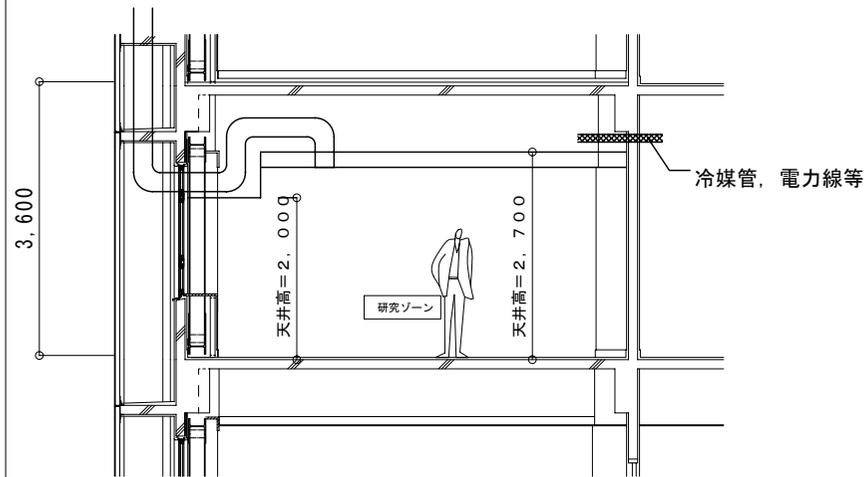


〔 2 階 〕

	コラボ B, C		専攻実験室		通路等
	講義室等		専攻研究室		倉庫等
	事務・管理部		共通実験室		機械室等



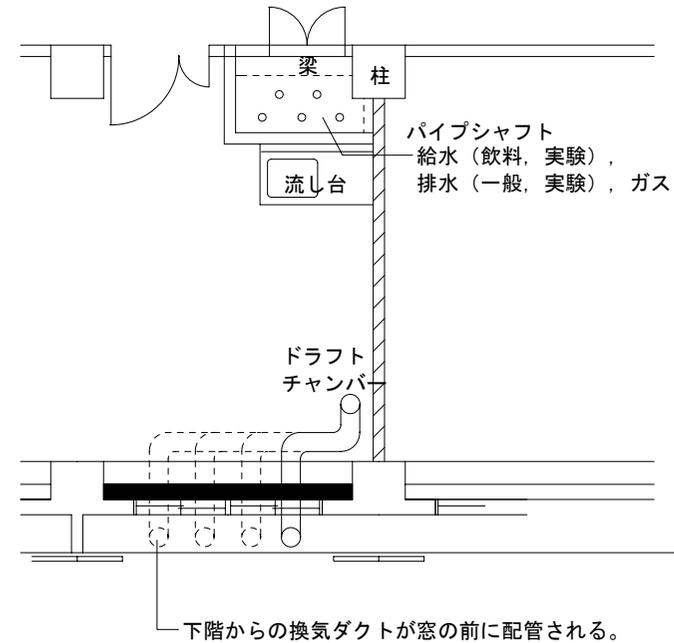
〈 研究ゾーン側実験室（コラボ等）標準パターン 〉



- ・天井高さ2,700に上げないと実験器具が入らない。
- ・窓際に換気のための下がり天井を設置。
- ・冷媒管, 電力線引き込みのため, 廊下側にも下がり天井を設置する可能性がある。

断面図 S = 1 / 100

パイプシャフトを設置するため, 2~3 m²程度
室面積が減少する。



平面図 S = 1 / 100

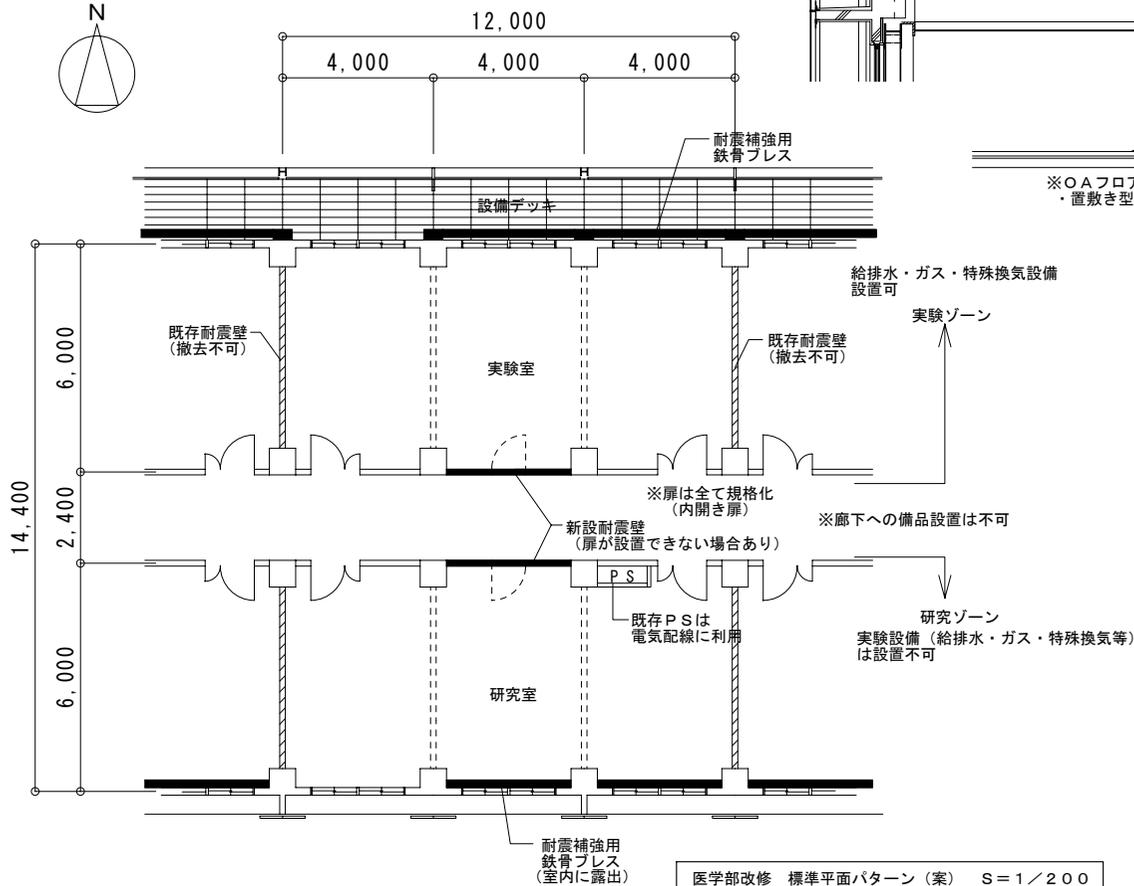
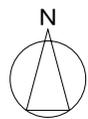
標準仕上げ (案)

室	床	壁	天井
研究室	ビニル床シート・タイル (OAフロア可能)	合成樹脂エマルジョンペイント	化粧 せつこうボード
実験室	ビニル床シート (耐薬品性)	合成樹脂エマルジョンペイント	なし

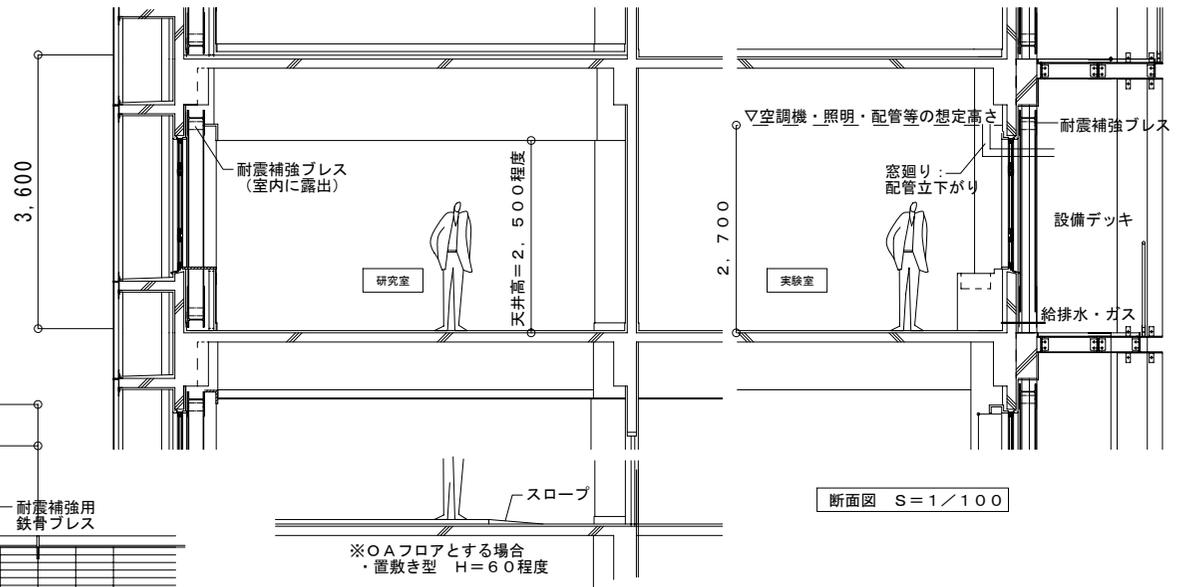
凡 例

----- 間仕切り壁設置可能位置
 ※これ以外の位置はローパーティション等
 (H=2.1mまで) に対応
 コラボA、B部の間仕切りは、将来変更を容易に
 するために既製パーティション壁等とする。

//// 既存耐震壁 (原則として撤去不可)



【参考資料】専攻実験室・研究室標準パターン



※施設の基本的な考え方

○実験ゾーン (設備デッキ側)

1. 給排水・ガス・特殊換気設備が設置可能。
ただし、既設建物改修であるため、設置位置等に制約がある。
※別図 標準設備図参照
2. 天井は設けない。
3. 廊下への備品等の設置はできない。
ガスボンベ・冷蔵庫等は各室内に納めること。

○研究ゾーン

1. 給排水・ガス・特殊換気設備は設置できない。
給湯等は各階の湯沸室を共用する。
2. 耐震補強のため、室内に鉄骨ブレスが露出する室がある。
3. 床をOAフロアとする場合、置敷きタイプとなるため、
廊下と段差 (スロープ) が生ずる。
4. 教授・助教授室以外は大部屋を基本とする。